

令和7年度畜産関係学術研究委託調査の 公募について

調査情報部

畜産経営の安定と畜産物の価格安定・需給調整を的確に実施するためには、生産者や関係業界などの関係者に対して、経営安定や需給動向などの情報を適時適切に提供することが重要となっています。

このため、最近の情勢を的確に捉えた畜産経営の安定等に有益な畜産物に関する基礎的または応用的な研究を通じて当機構の募集する研究課題について、大学や試験研究機関等から広く募集し、審査・選考の上、研究委託調査を実施します。

1 募集課題

令和7年度の募集課題は、以下の通りとします。

(1) 対象畜種は、牛・豚・鶏とします。

(2) 募集課題

ア 畜産分野における収益性向上や所得確保等

畜産農家の収益性向上や所得確保につながる、畜産経営を強化するための情報

イ 労働力の確保や作業の効率化等

生産・加工・流通等における労働力の確保につながる情報や、新たな技術の社会実装等により作業の効率化を図る情報

ウ 畜産物の生産資材等

畜産業の生産基盤の強化に向けて国産飼料の増産・安定供給に関する情報

エ 諸外国における畜産物の生産・流通

諸外国における畜産物の生産・流通の実態等の情報

なお、応募する研究課題は、他の団体などからの調査研究費などの助成を受けていないもので、未発表のものとなります。

2 採択に当たっての主なポイント

(1) 研究計画の目的、方法などが明確で無理のないこと

(2) 研究課題が新規性に富んでいること

(3) 期間内で研究の具体的な成果が見込まれること

※農場等の現地調査（フィールドワーク：海外調査も可能）の有無についても評価することとしています。

3 応募資格

大学、都道府県の試験場、その他の研究・教育・指導機関に所属する者とします。

4 応募方法

令和7年度畜産関係学術研究委託調査に係る募集公告に基づき応募してください。実施に当たっては、所属する機関と委託契約を締結することとなります。

なお、詳細につきましては、必ず当機構ホームページ「令和7年度畜産関係学術研究委託調査の公募について」(https://www.alic.go.jp/joho-c/joho05_003690.html)のページをご確認ください。

5 委託費の限度額

委託費の額は、原則として、1件当たり300万円（消費税及び地方消費税相当額を含む）を限度とします。

6 応募締切日

令和7年4月18日（金）必着

お問い合わせ先：独立行政法人農畜産業振興機構 調査情報部

畜産関係学術研究委託調査担当

TEL：03－3583－4398 FAX：03－3584－1246